表現「ジャングル探検」

表現は、身近な生活などの題材からその主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊る楽しさや喜びに触れることができる運動です。本単元例では、生き物、自然、生活、空想のものなど多様なイメージを捉えることができる題材「ジャングル探検」を取り上げます。そして、そうした多様なイメージが1枚ずつイラストや言葉で描かれた「イメージカルタ」(本単元では「ジャングルカルタ」)を活用することで、運動の特性に触れやすくしていく授業を展開しています。

単元の目標

- (1) 表現の行い方を知るとともに、題材「ジャングル探検」の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) 表現に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

指導と評価の計画(6時間)

拍导と評価の計画 (0時间)								
時間		1	2	3				
ねらい		学習の見通しをもつ	表現の行い方を知り、題材の特					
		オリエンテーション	1 集合,挨拶,健康観察をす	「る 2 本時のねらいを確認」				
		1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ	4 心と体をほぐす					
		2 単元の子書の充通しをもう○単元の目標と学習の進め方を知る。○学習のきまりを知る。	5 表現「ジャングル探検」の特徴的な場面をみんなで踊る ○ひと流れの動きでの踊り方を知る。 ○二人組で場面の展開に合わせて動きに変化を付けて、ひ					
		3 本時のねらいを知り,目標を立てる4 場の準備をする	・かきわけて進む ジャングルの道 ・ギャーッ!!	・突然おそってきた蚊の大群・巨大なクモの巣				
	学習活動	○場の準備や片付けの仕方を 知る。	底なし沼に落ちた ・すべる一本橋	・腹ペコのピラニア				
		5 心と体をほぐす○心と体をほぐす運動の行い方を知る。	6 表現「ジャングル探検」のいろいろな場面を踊る ○ジャングルカルタの使い方を知る。 ○二人組でジャングルの中を進みながら、ジャングルカル タを使ってひと流れの動きにして即興的に踊る。 ○学級全体を2グループに分けて、ジャングルカルタを使った即興的な踊りを見せ合う。 ○課題解決のために考えたことを伝える。					
		6 表現「ジャングル探検」をする○「ジャングル探検」の題材の特徴を知り、いくつかの様子を二人組で即興的に踊る。						
		7 本時を振り返り、次時への見込	 通しをもつ 8 整理運動,場の	 D片付けをする 9 集合,健				
評	知識・技能		① 観察・学習カード					
価の重	思考・判断・表現			① 観察・学習カード				
点	主体的に学習に 取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	③ 観察・学習カード	④ 観察・学習カード				

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①表現の行い方について, 言ったり書	①自己の能力に適した課題を見付け、	①表現に進んで取り組もうとしている。
いたりしている。	その課題の解決のための活動を選ん	②誰とでも仲よくしようとしている。
②題材の主な特徴を捉え、表したい感	でいる。	③場の設定や用具の片付けを友達と一緒に
じをひと流れの動きで即興的に踊る	②課題の解決のために考えたことを友	しようとしている。
ことができる。	達に伝えている。	④友達の動きや考えを認めようとしてい
		る。
		⑤周りの安全を確かめて踊っている。

4	5	6			
徴を捉えた踊り方を工夫して楽しく踊る		学習のまとめをする			
する 3 場の準備をする					
と流れの動きにして即興的に踊る。 ・雨よ降ってくれ〜 みんなで雨乞いの踊りだ ・笑いキノコを食べちゃった ・最後のパン	・あそこにあるのは何だ?・宝物を探せ!・ジャングルの夜	学習のまとめ 5 表現「ジャングル探検」をする ○ジャングルカルタを使った表現 発表会の行い方を知る。 ○学級全体を2グループに分けて、 ジャングルカルタを使った即興 的な踊りを見せ合う。			
の動きにして即興的に踊る。	い方を知る。 がら、ジャングルカルタを使ってひと流れ ジャングルカルタを使った即興的な踊りを	6 単元を振り返り、学習のまとめをする7 整理運動、場の片付けをする8 集合、健康観察、挨拶をする			
康観察,挨拶をする					
	② 観察				
② 観察・学習カード					
	② 観察・学習カード	① 観察・学習カード			

本時の目標と展開①(1/6時間)

本時の目標

- (1)表現の行い方を知ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。
- (3) 周りの安全を確かめて踊ることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点				
	1 集合,挨拶,健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ (単元の目標と学習の進め方を知る。 (学習のきまりを知る。	● 掲示物を活用するなどしながら,分かりやすく説明する。				
5 分	学習のきまりの例 ・周りの安全を確かめてから踊りましょう。 ・誰とでもペアやグループになって仲よく踊りましょう。 ・友達の動きや楽しく踊るための考えを認めましょう。 					
	3 本時のねらいを知り、目標を立てる					
	表現「ジャングル探検」の学習の進め方を知り、学習の見通しをもとう					
	○本時のねらいを知り、自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り、使い方を説明する。				
	4 場の準備をする ○場の準備と片付けの仕方を知る。 ○学級全体で協力して、準備をする。	安全な準備と片付けの仕方を説明する。安全を確かめている様子を取り上げて、称賛する。				
	場や用具の準備と片付けのきまりの例 ・踊る場所に危険物がないか確かめ、見付けたら取り除きましょう。 ・踊りに使う用具などは、友達と一緒に、決まった場所から安全を確かめて運びましょう。 ・安全に踊ることができるように、服装などが整っているか、確かめましょう。					
	5 心と体をほぐす ○心と体をほぐす運動の行い方を知る。 ○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。 ○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。 □動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかけ					
10	心と体をほぐす運動の例○ゆったりとした曲に合わせて、体をほぐす上や横へ腕を伸ばす、上体を倒す・反らくねくねと寝転ぶ・起き上がる など	California				
分	○軽快なリズムの曲に合わせて、二人組で手・スキップなどで弾む	Eをつないで踊る ・スキップなどで回る				
	その場でスキップで弾む。 サイドステップな スキップで前後に移動する。 弾みながら横に移	動する。 スキップで回る。 その場で回る。				
	│ ○軽快なリズムの曲に合わせて,二人組でいろいろな動きで踊る │ ・ハイタッチ ・空中で入れ替わり ・またくぐり					
		をつないだままジャンプして 一人が足を大きく開いて立ち 中で二人の場所を入れ替える。 もう一人がその間をくぐる。				

6 表現「ジャングル探検」をする

○「ジャングル探検」の題材の特徴を知る。

●題材の特徴を説明する。

「ジャングル探検」は、何が起こるか分からないハラハラ・ドキドキした緊張感の中で、奇想天外なことが 起こる世界のいろいろなものになりきる楽しさがあります。ジャングルの中に何があるのか、どんなことが 起こるのか、空想の世界に入って、多様な場面を楽しく踊りましょう。

○題材から思い浮かぶイメージを出し合う。

ジャングルのイメージが思い浮かぶイラストなどを提示する。

●出されたイメージを板書などで大まかに整理する。

「ジャングル探検」から思い浮かぶイメージの整理の例

川を泳ぐワニ

5

分

20

分

5

分

- いきもの 水浴びをするゾウ
- 場所・自然

空想・その他

大雨が降ってきた 草をかき分けて進む

- ・食べ物を取り合うオランウータン
- ・ 底なし沼に落ちた! ジャングル探検
- ・おなかがへった・
- ・火を起こそう
- テントが飛ばされた
- 宝箱を探せ ・人食い花におそわれた
 - ・ジャングルの夜

人組で思いつくままに即興的に踊る。

○出されたイメージの表したい感じを、二┃●ジャングルの世界に没入できる曲をかける。

◎表したい感じを思いつくままに踊ることが苦手な児童への配慮の例

→ イメージの世界を広げる手がかりとなる場面が思い浮かぶような声をかけるなどの配慮をする。

ジャングルの中を進んでいくと、前がよく見えない丈の高 い草や、底なし沼や、一本橋などいろいろな場所があるよ。 思いつくまま踊ってみよう。







ジャングルにはいろいろな生き物がいるよ。食べ物を取り あうオランウータンや腹ぺこのピラニア、変な形の人食い 花まで…。思いつくまま踊ってみよう。







安全を確かめている様子を取り上げ、称賛する。

◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 **⑤周りの安全を確かめて踊っている。**

→ 心と体をほぐす運動や即興的な踊りをする際に、友達とぶ つからないかなど、周りの安全を確かめている姿を評価する。 (観察・学習カード)

◎安全を確かめることに意欲的でない児童への配慮の例

→ 「危険なジャングルに入る前は安全をしっかり確かめま しょう。」など、題材と関連付けた声をかけて、イメージの 世界に親しみながらも安全を確かめることができるようにす るなどの配慮をする。

7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ

本時の振り返り

- ・「ジャングル探検」を踊って楽しかったことなど、気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・周りの安全を確かめて踊ることについて、気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・単元の学習で身に付けたいことや楽しみたいことなど、自己の目標を書きましょう。



○振り返りを発表して、友達に伝える。

- ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付き や考えのよさ取り上げたり踊っていたときのよい動きの発表を促 したりして、それらを称賛する。
- 整理運動の行い方について、実際に動いて示しながら説明すると ともに、けががないかなどを確認する。

9 集合,健康観察,挨拶をする

8 整理運動,場の片付けをする

-3-

-4-

本時の目標と展開②(2/6時間)

本時の目標

- (1)表現の行い方を知ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。
- (3)場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にすることができるようにする。

本時の展開

本時の	展開					
時間	学習内容・活動 指導上の留意点					
	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを確認する					
	表現の行い方を知り,二人組で題材の特徴を捉えた踊り方を工夫して踊ろう					
10	○本時のねらいを知り、自己の目標を立てる。 ● 学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。 3 場の準備をする					
分	○学級全体で協力して,準備をする。 ● 安全な準備の仕方を確認する。					
	4 心と体をほぐす ○学級全体や二人組などで体をほぐす。 ○全身を弾ませたり,速さに変化を付けた りして,動きにメリハリを付ける。 ・運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。					
	5 表現「ジャングル探検」の特徴的な場面を 踊る ○二人組になり、教師がリードするジャン グル探検の特徴的な場面について、ひと 流れの動きにして踊りながら、その行い を選び、空想の世界に入り込むように言葉に緩急や強弱をつける					
	方をつかむ。 がら、踊りが急変する展開でリードする。					
	** ・					
15	○ギャーッ!!底なし沼に落ちた					
分	ギャーツ!! 底なし名に 落ちた 沈んでいく〜。					
	・泥に足がはまって重い足を引き抜きながら進む、転んで両手も抜けなくなる。 ・もがいても体が抜けない、力いっぱい這い、何かにつかまって抜け出そうとする。					
	○すべる一本橋 すべる -本橋 川だ!丸太の橋が架かっている。ゆっくり慎重に進んでも、グラグラ揺れる、つるつる滑る。バランスが崩れて、足元を取られてわー、川に落ちたー!流されるー。 ・バランスをとりながら歩く、ふらふら揺れたり、足元が滑ったりする。・・バランスを崩して端から落ちたら、体育館全体が川になって流される!					
	場面の特徴を全身の動きで大げさに表現する、〜したり〜したりといろいろな様子を連続させる、動きの中に「大変だ!」など急変する場面を入れるなどをして、変化のあるひと流れの動きにして踊りましょう。					
	○課題解決のために考えたことを伝える。 考えたことを伝えていることを取り上げて,称賛する。					

6 表現「ジャングル探検」のいろいろな場面を踊る

○ジャングルカルタの使い方を知る。

● ジャングルカルタの使い方について、学習資料や I C T 機器を活用したり、実際に動いて示したりしながら説明する。 ■ 1876 ■

ジャングルカルタの使い方の例(二人組)



- ① 間隔をとって、場に全てのカルタを裏向きに置く。
- ② 二人組になり、リーダーを決める。

15

分

5

分

③ 壁際など場の外に出て、探検出発の合図を待つ。

○二人組で場の中を進みながら、ジャング

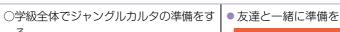
○学級全体を2グループに分けて、ジャン

グルカルタを使った即興的な踊りを見せ

ルカルタを使ってひと流れの動きにして

- ④ 音楽に合わせて、ジャングルを探検するように場を移動する。
- ⑤ 教師の合図でリーダーがカルタをめくる。
- ⑥ カルタの場面を手がかりに二人で思いつくまま即興的に踊る。
- ⑦ 教師の合図でカルタを伏せて、リーダーを交代し再び移動 を始める。
- ⑧ ⑤⑥⑦を繰り返し、六枚程度のカルタを手がかりに踊る。
- ⑨ 音楽が終わったら、ポーズでストップをする。

カルタは、場面をイメージするための手がかりです。カルタの内容だけでなく、そこからさらに想像をひろげて、二人で「ひと流れの動き」にして踊りましょう。



●友達と一緒に準備をする様子を取り上げて、称賛する。

◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③場の設定や用具の片付けを友達と一緒にしようとしている

→ ジャングルカルタなどの準備や片付けを友達と一緒にしよ うとしている姿を評価する。(観察・学習カード)

○場の設定や用具の片付けを友達と一緒にすることに意欲 的でない児童への配慮の例

- → 個別に関わり、準備や片付けの仕方を確認したり、一緒に 踊る二人組やグループの友達や教師が誘って一緒に行ったり するなどの配慮をする。
- ○課題解決のために考えたことを伝える。 考えたことを伝えていることを取り上げて、称賛する。

7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ

本時の振り返り

合う。

即興的に踊る。

- ・題材の特徴を捉えたひと流れの動きでの踊り方のポイントについて,知ったことを書きましょう。
- ・ジャングルカルタを使って踊って楽しかったことなど,気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・場の設定を友達と一緒にすることについて、気付いたことや考えたことを書きましょう。

○振り返りを発表して、友達に伝える。

8 整理運動,場の片付けをする

9 集合,健康観察,挨拶をする

振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付き や考えのよさ取り上げたり踊っていたときのよい動きの発表を促 したりして、それらを称賛する。

◆学習評価◆ 知識・技能 ①表現の行い方について、言ったり書いたりしている。

→ 題材の特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊る行い方について、発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード)

○表現の行い方を知ることが苦手な児童への配慮の例

- → 個別に関わり、題材の特徴の捉え方やひと流れの動きでの 踊り方のポイントについて対話をしながら確認するなどの配 慮をする。
- 適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなどを確認する。

本時の目標と展開③(4/6時間)

本時の目標

- (1) 題材の主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができるようにする。
- (2) 課題の解決のために考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) 誰とでも仲よくすることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点				
	1 集合,挨拶,健康観察をする 2 本時のねらいを知り,目標を立てる					
	四人組で題材の特徴を捉えた踊り方を工夫して、ひと流れの動きにして踊ろう					
分	 ○本時のねらいを知り、自己の目標を立てる。 3 場の準備をする ○学級全体で協力して、準備をする。 4 心と体をほぐす ○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。 ○全身を弾ませたり、速さに変化を付けたりして、動きにメリハリを付ける。 	 学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。 安全な準備の仕方を確認する。 けがの防止のために適切な準備運動として、心と体をほぐす運動を行うように伝える。 運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。 				
	5 表現「ジャングル探検」の特徴的な場面を踊る ○四人組になり、教師がリードするジャングル探検の特徴的な場面について、四人で思いつくままひと流れの動きにして踊りながら、その行い方をつかむ。	● ジャングルの世界に没入できる曲をかける。				
	「ジャングル探検」の特徴を捉えやすい場合である。 「ジャングル探検」の特徴を捉えやすい場合である。 「ジャングル探検」の特徴を捉えやすい場合である。	E2594				
	みんな意思といる 踊りだり 雨が降ってきた	が続いて、湖の水も枯れてしまった。そうだ、ジャングいの踊りを踊ろう!踊りがだんだん激しくなると、雨だ!! ! **********************************				
	・雨が降ってきたこ ○笑いキノコを食べちゃった	とを喜ぶ、雨乞いの踊りが喜びの踊りに変わっていく。				
15	食べちゃった フフフ, おいし	ろにおいしそうなキノコが!思わずパクリ。パク,パク, いぞ。アハハハ,あれれ,おかしいぞ。笑いキノコを食 い過ぎて苦しいー!				
		・見付けたキノコの誘惑に負けて食べる,食べるのを止められず,続けて食べる。 ・笑いが止まらず苦しい。床を転がったり,手足をじたばたしたりする。				
	でも、よく見てし激しい争奪戦が対					
	11/7	がなくふらふら動く,周りや持ち物の中の食べ物を探す。)を巡って激しい奪い合い。途中にスローモーションなども入れる。				
		 微を全身の動きで大げさに表現する。~したり~したりと をの中に「大変だ!」など急変する場面を入れるなどをして。				
	○課題解決のために考えたことを伝える。	●考えたことを伝えていることを取り上げて、称賛する。				

-7-

6 表現「ジャングル探検」のいろいろな場面を踊る

○四人組でのジャングルカルタの使い方を 知る。

●四人組でのジャングルカルタの使い方について、学習資料やIC T機器を活用したり、実際に動いて示したりしながら説明する。

ジャングルカルタの使い方の例(四人組)





- ① 準備は二人組の活動と同じ。四人組になり、リーダーの順番を決める。
- ② 音楽に合わせてリーダーを先頭にして場を移動し、教師の合図でリーダーがカルタをめくる。
- ③ カルタの場面を手がかりに、四人で思いつくまま即興的に踊る。
- ④ 教師の合図でカルタを伏せて、次のリーダーを先頭にして再びジャングルの中の移動を始める。
- ⑤ ②③④を繰り返し、六枚程度のカルタを手がかりに踊る。音楽が終わったらポーズでストップをする。
 - ・踊るときだけでなく、移動のときもいかだに乗ったり、這って進んだり、蔓から蔓へ飛び移ったりするなどジャングルのイメージに合った動きを工夫しましょう。
 - ・カルタも、恐る恐るめくったり、宝箱を開けるようにめくったりするなど工夫しましょう。



○学級全体でジャングルカルタの準備をする。

15

分

- ○四人組で場の中を進みながら,ジャング ルカルタを使ってひと流れの動きにして 即興的に踊る。
- ○学級全体を2グループに分けて、ジャングルカルタを使った即興的な踊りを見せ合う。
- 。 安全な場の設定の仕方を確認する。
- 教材の特徴を捉えた踊り方を取り上げて,称賛する。

ジャングルカルタを使った即興的な踊りを見せ合う行い方の例

- ①前半のグループが壁際から動き出し、ジャングルの世界に入っていく。
- ②教師の合図でカルタをめくり、即興的に踊る。続けて3枚のカルタで踊る。
- ③前半のグループが3枚目のカルタで踊り終わってポーズをしたのと同時に、後半のグループが壁際からジャングルの世界に入っていく。前半グループはなりきったまま壁際へ移動し、現実の世界に戻っていく。
- ④教師の合図で後半グループも3枚のカルタを順にめくり、即興的に踊る。3枚目のカルタで踊り終わったらポーズでストップをする。
- ○課題解決のために考えたことを伝える。
- 考えたことを伝えていることを取り上げて、称賛する。

◆学習評価◆ 思考・判断・表現

②課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。

→ 自己のグループの友達や他のグループの踊りを見て、踊り 方の工夫について考えたことを、発表したり学習カードに記 入したりしていることを評価する。(観察・学習カード)

◎考えたことを伝えることが苦手な児童への配慮の例

→ 個別に関わり、友達のよい動きを見付けたり考えたりしたことを聞き取って、友達に伝えることを支援するなどの配慮をする。

7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ

○振り返りを発表して、伝え合う。

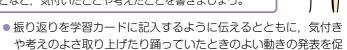
本時の振り返り

5

分

- ・友達の踊りを見て、踊り方の工夫について気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・ジャングルカルタを使って踊って楽しかったことなど、気付いたことや考えたことを書きましょう。

-8-



適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなどを確認する。

がしたりして、それらを称賛する。

8 整理運動,場の片付けをする

9 集合,健康観察,挨拶をする

本時の目標と展開4(6/6時間)

本時の目標

- (1) 題材の主な特徴を捉え,表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができるようにする。
- (2) 課題の解決のために考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3)表現に進んで取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点 指導上の留意点				
_02_l∈1	チョウロ・// 1 集合, 挨拶, 健康観察をする	旧寺工の田总派				
	2 本時のねらいを知り、目標を立てる					
	「ジャングル探検」の踊りを見せ合って,学習のまとめをしよう					
10	○本時のねらいを知り、自己の目標を立てる。	学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。				
分	3 場の準備をする ○学級全体で協力して、準備をする。	 ●安全な準備の什方を確認する。				
	4 心と体をほぐす					
	○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。○全身を弾ませたり、速さに変化を付けた	● けがの防止のために適切な準備運動として、心と体をほぐす運動 を行うように伝える。				
	りして、動きにメリハリを付ける。	●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。				
	5 表現「ジャングル探検」をする	a ch				
	○学級全体でジャングルカルタの準備をする。○四人組で場の中を進みながら、ジャング	●安全な場の設定の仕方を確認する。 ●場面の特徴を捉えた踊りを取り上げて、称賛する。				
	ルカルタを使って即興的に踊る。					
	 ○ジャングルカルタを使った発表会の行い	 ● 発表会の行い方について,学習資料やICT機器を活用したり,				
	方を知る。	実際に動いて示したりしながら説明する。				
	ジャングルカルタを使った発表会の行い方の例					
	① 学級全体を2グループに分ける。前半グループの四人組が壁際から動き出し、ジャングルの世界へ入る。 ② カルタは各自のタイミングでめくる。リーダーを替えながら三〜四枚のカルタを手がかりに即興的に踊る。					
25	カルタが変わるときも動きと気持ちを連続させてなりきる。 ③ 前半グループが 3 ~ 4 枚のカルタを踊った頃合いを見て、教師の合図で終わりのポーズをしてストップをする。					
分	④ 後半グループの四人組が壁際から動き出し、ジャングルの世界へ入る。そのタイミングで前半グループは壁際の現実の世界へ戻っていく。					
	⑤ 後半グループが前半グループと同じように、②③を行う。					
	⑥ 後半グループのポーズの後,教師の合図で前半グループが再びジャングルの世界になりきって入り込み,全ての四人組が事前に 決めていたお気に入りの場面を最後に踊り,終わりのポーズでストップをする。					
	○学級全体が2グループに分かれて、ジャ	●進んで取り組もうとしている様子を取り上げて,称賛する。				
	ングルカルタを使った即興的な踊りを見せ合う。	◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①表現に進んで取り組もうとしている。				
		→ 「ジャングル探検」の題材の特徴を捉えて即興的に踊ったり、				
		踊り方を工夫して友達と見せ合ったりすることなどに進んで は				
		取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード)				
	6 単元を振り返り、学習のまとめをする					
	単元の学習の振り返り ・友達の踊りを見て、踊り方の工夫について気付いたことや考えたことを書きましょう。					
	・単元の目標で、達成したことを書きましょう。					
10	・学習したことで、今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいとことを書きましょう。					
分	│ ○振り返りを発表して,伝え合う。 │	振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付き や考えのよさ取り上げたり踊っていたときのよい動きの発表を促				
73		かったりして、それらを称賛する。				
	7 整理運動,場の片付けをする	● 適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなど				
	 8 集合,健康観察,挨拶をする	を確認する。 				

2学年間にわたって取り扱う場合

【第3学年での指導と評価の計画(例)】

	時間	1	2	3	4	5	6
ねらい 学習の見通し をもつ		表現の行い方を知り、題材の特徴を捉えた踊り方を工夫して、 友達と楽しく踊る			学習のまとめ をする		
2	学習活動	オリエンテーション 学習の見通しをもつ 学習の進め方・学習の進め方・学習のきまり 心と体をほぐす 表現 「忍者」から思い アかぶイメージをみんなで踊る		- ・滝に打たれる, 木から木へ飛び 移るなど	して即興的に踊る 【 忍者の術 】 忍者特有の術を使った戦い・一緒に忍術を使う、交互に忍術を使う、(対応する動き)	・跳ぶ-転がる,素早く動く一急	学習のまとめ ○心と体をほぐす 表現 ・いろいろな場面を 選んで踊る ・学級全体で踊りを 見せ合う ・学習のまとめをす る
			○表したい場面を選	び,二~四人組でひと	流れの動きにして即興(的に踊る '	
評価	知識・技能			① 観察 · 学習カード		② 観察	
価の	思考・判断・表現				① 観察·学習カード	② 観察・学習カード	
重点	主体的に学習に 取り組む態度	⑤ 観察·学習カード	② 観察・学習カード	③ 観察・学習カード			① 観察·学習カード

【低学年「表現リズム遊び」との円滑な接続を図るための工夫(例)】

■「二人組で対応する動きや対立する動きで変化を付けて踊る」ために

低学年では、いろいろないきものになりきる中に、「大変だ!○○だ!」の場面を入れて、二人組で簡単な話にして踊ることを楽しみました。中学年では、題材の特徴や感じを捉えてひと流れの動きにして即興的に踊ることができるようにします。そのため中学年のはじめは、二人組で対応する動きや対立する動きを捉えやすい「忍者」を題材に設定しています。「忍者」は、音もなく走ったり、戦ったり、様々な術を使って奇想天外なことをしたりする特徴的な動きを捉えやすいことから、二人組で変化のある動きをつなげてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして踊りましょう。

(例) 忍者の戦い

いろいろな武器で攻撃をしたりその攻撃を受けたりする動きを、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの動きで誇張したり、床を転がりながら動きを連続させたりする。

(例) 忍者の

戦いの中で忍者の術を使うことで、動きの中に急変した場面や動きを入れるようにする。その際、術をかける側よりも、かけられる側が大げさに動きを誇張して、忍者の術の様子を表現するようにする。

【第3学年において重点的に指導する内容(例)】

● 知識及び技能

題材の場面に応じた対応する動きや対立する動きを、ひと流れの動きにして即興的に踊ることができるようにしましょう。その際、跳 ぶー転がる、素早く動く一急に止まるなど動きに差をつけて誇張たり、感じの異なる動きや急変する場面などの変化のある動きをつなげ てメリハリ(緩急・強弱)をつけたりするようにしましょう。

● 思考力、判断力、表現力等

主に二人組で対応したり対立したりする動きで踊る活動をする中で、よい動きを知り、友達のよい動きを自己の動きに取り入れることができるようにしましょう。また、見付けた動きや気に入った動きを踊りながら他の友達に伝える場面を設定することで、見付けたことを伝える力を育成しましょう。

学びに向かう力、人間性等

相手を変えながら二人組になって踊ることで、いろいろな動きをできるようにするために、誰とでも仲よくしようとすることができるようにしましょう。また、楽しく踊りながらも友達とぶつからないようにするなど、周りの安全を確かめることができるようにしましょう。